

ロングウェイ・ホーム (1981)

A LONG WAY HOME

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

時間 95分

初公開日 1983/10/01

公開情報 東宝東和

【解説】

苛酷な運命を克服して、再会を果たす3人の兄妹を描いた感動実話の映画化。元々はテレビ映画として製作され、全米で45%という驚異の視聴率を記録した。

ドナルドの夢は、生き別れになった弟デビッドと妹キャロラインに再会することだった。母親は娼婦、父親は無職で、一家は住む家もない生活を送っていた。雨の日、両親は3人を置き去りにする。残された3人はドナルドが盗んでくる物で飢えを凌いでいたが、警察に保護されて児童擁護センターに收容される。3人一緒にないと嫌だと抵抗する子供達だったが、それぞれが違う里子に出されて月日は流れた。18歳になったドナルドはセンターを訪れ、カウンセラーのリリアンに弟と妹の行方を尋ねるが、里親に拒否されてしまう。その後、再び月日は流れ、結婚したドナルドは弟と妹の捜索を再開するのだった。

実話の映画化とあって、感動も本物で、涙無くしては観られない。弟と妹を捜す兄をT・ハットンが好演しているが、それ以上に子供時代の子役たちが上手く、見せ場をさらっている。

【クレジット】

監督	ロバート・マーコウィッツ	Robert Markowitz
製作	リンダ・オッター アラン・ランズバーグ	Linda Otto Alan Landsburg
製作総指揮	トム・クーン	Tom Kuhn
脚本	デニス・ネメック	Dennis Nemec
撮影	ドン・バーンクラント	Don Birnkrant
音楽	レイ・エヴァンス ウィリアム・ゴールドスタイン	Ray Evans William Goldstein
出演	ティモシー・ハットン ブレンダ・ヴァッカロ ポール・レジナ ロザンナ・アークエット ジョン・レーン ボニー・バートレット ウィル・ウィートン セヴン・アン・マクドナルド ジョージ・ズンザ	Timothy Hutton Brenda Vaccaro Paul Regina Rosanna Arquette John Lehne Bonnie Bartlett Wil Wheaton George Dzundza